

エンディング by 藤華祭特別委員会 エンディング

φ ϑ π Ϟ ϟ Ϡ ϡ Ϣ ϣ Ϥ ϥ Ϧ ϧ Ϩ ϩ Ϫ ϫ Ϭ ϭ Ϯ ϯ ϰ ϱ ϲ ϳ ϴ ϵ ϶ Ϸ ϸ Ϲ Ϻ ϻ ϼ Ͻ Ͼ Ͽ Ͽ

終わりを迎える藤華祭。最後の感動を作るのは藤華祭特別委員会 エンディング。



◀宇宙船が不時着した！そこで出会った二人の人間。彼らは大切なものとは何なのかを考えていた。

▶大切なもの。それを教えてくれたのは不時着した星の住人。大切なことは目には見えない。見えないものにこそ大切なものがある。その人はそのことを教えてくれた。



◀…という夢を少年はみていました。このことを通して藤華祭特別委員会が僕たちに大切なことは目には見えないのだと伝えてくれました。





▲PJ 長たちから皆に「ありがとう!!」

中には涙をこらえて話す人や、泣きながら必死に話す人もいました。PJ 長たちにとって PJ の皆は大切な仲間です。



◀PJ 長の話の後は校長先生のお話。今年の藤華祭も良いものになったと言ってくださいました。

▶▼最後は全員でテーマソングを歌って幕を下ろしましょう!!!





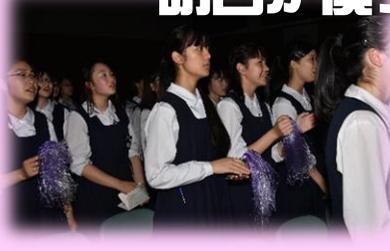
見えないモノを見ようとして 望遠鏡を覗き込んだ



静寂を切り裂いて いくつも 声生まれたよ



明日が僕らを呼んだって 返事もろくにしなかった



「イマ」というほうき星 君と二人追いかけていた





藤華祭 最高!!

インタビュー！

一 感想を

今までで一番のエンディングになりました！

一 嬉しかったことは？

K先生の登場に盛り上がったこと。

一 来年頑張る後輩に一言！

第七回藤華祭よりも、もっと良いものを作って下さい。

楽しい時もいつか終わりを迎えます。美しい花はいつか散ってしまいます。そして、藤華祭も終わってしまいます。けれど、藤華祭は最後まで、楽しく、美しくあり続けました。それは藤華祭特別委員会エンディングの人達のおかげです。彼らは、「大切なことはことは、目に見えない。」という大切な事を僕達に伝えてくれました。そしてPJ長が皆に「ありがとう」の言葉を届ける場を設けてくれました。その時には、思わず涙を見せてしまうPJ長もいました。頑張ったからこそ涙がこぼれてしまい、頑張ったからこそ大切な思い出が残りました。今年の藤華祭は沢山のの人に忘れられないものを与えてくれたと思います。

今年の藤華祭は終わってしまいました。けれど、また楽しい時が来るように、一度は散った藤がまた花を咲かすように、来年も藤華祭は開かれるはずです。今の一、二年生と新たにやって来る一年生、先生方、保護者の方の手で来年もまた美しい藤華祭という花が咲くことを、絆という星が灯ることを楽しみにしています。来年も皆さん、藤華祭をどうぞよろしくお祈りします。